出典：JASE-W　国際展開技術集
https://www.jase-w.eccj.or.jp/technologies-j/index.html

キーワード	Y3	装置・設備	Z1	固形燃料	E25	はん用機械器具製造業

川崎重工業株式会社

セメントキルンを利用したごみ処理システム（Waste Treatment System Using Cement Kiln）

特　徴

◆ ごみ処理技術とセメント技術を融合

◆ セメントプラントを活用し、ごみ処理施設の建設費を大幅に抑制

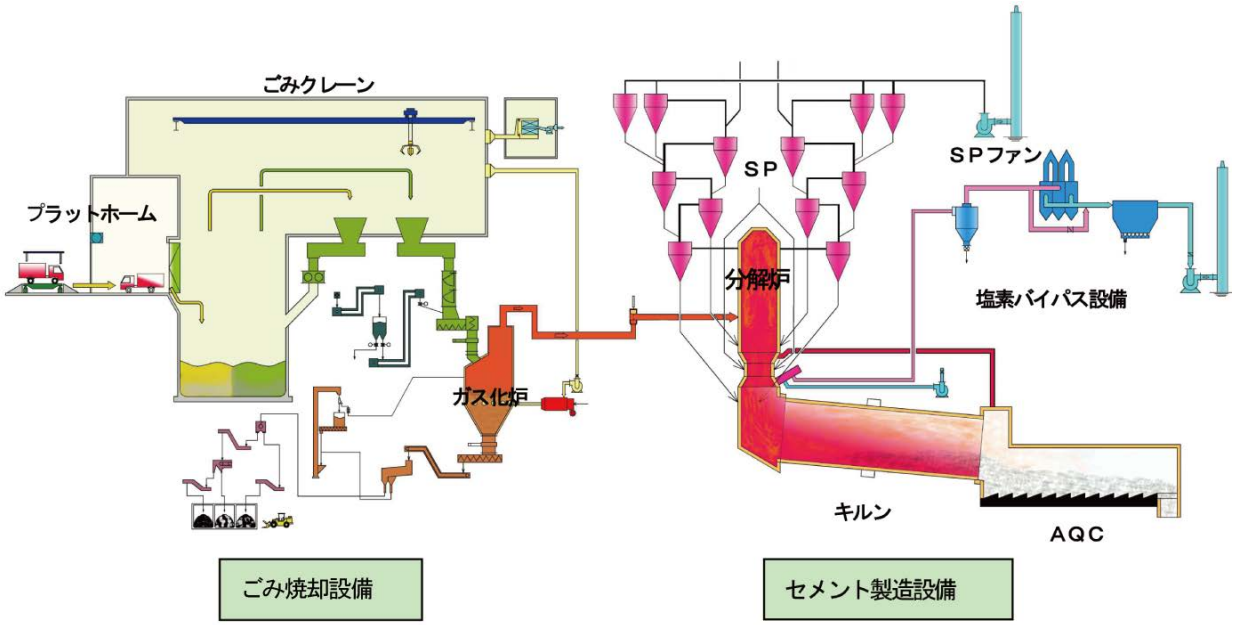
◆ ごみをセメント製造の燃料と原料に有効利用

セメントキルンを利用したごみ処理システム（中国 銅陵海螺水泥有限公司）

概 要 or 原 理

◆ セメントプラントに隣接してごみ処理施設（ごみピット、ガス化炉）を設置

◆ ごみ処理施設で発生した熱分解ガス、チャー、飛灰を分離しないで、セメントキルンに投入



省エネ効果 & 特記事項

◆ 自社開発技術。

◆ ごみ中の鉄分や不燃分をガス化炉で分離・除去するため、セメント品質への悪影響を防止することが可能。

◆ ごみの保有エネルギーを有効利用することにより、セメント焼成のための燃料費を数%低減することが可能。

◆ ごみと汚泥を混焼することが可能な「セメントプラントを活用したゼロエミッション都市ごみ、水処理統合システム（ZEETシステム、Zero Emission Eco-Town System）」についても、開発完了。

導入実績または予定

国内　◆ 実績なし

海外
◆ 安徽海螺建材設計研究院、安徽海螺川崎工程有限公司、安徽海螺川崎節能設備製造有限公司との共同研究で、銅陵海螺水泥有限公司に実証試験設備（300t/d）を設置した。2010年3月より実際のごみによる実証試験を行い、所定の性能を達成できることを確認した。本設備は実証試験終了後も順調に稼働しており、1年間に8万～9万トンのごみを処理している。
◆ 2011年度に貴州省貴定県より、200t/d×1炉の設備を受注した。本設備は2012年11月よりごみ処理を開始し、現在も安定した運転を継続中である。
◆ 2012年度以降、貴州省遵義市向け（400t/d×2炉）をはじめとする複数の設備を中国国内で受注し、2024年7月現在、合計28設備が稼動中である。

コンタクト先　川崎重工業株式会社　エネルギーソリューション & マリンカンパニー　営業本部
電話番号：03-3435-6620　Fax番号：03-3435-6601
HP：https://www.khi.co.jp/kplant/